



足立

区議会だより

足立区議会事務局 ☎(882)1111 No. 105





梅田七丁目第二庁舎跡地に建設中の婦人総合センター

婦人総合センター条例など十八議案を可決

国保制度改革に関する意見書など議員提出二議案も可決

会議のあらまし

九議員が質問

十二月三日、四日の両日、議案審議に先き立ち、各党・会派を代表する九名の議員が区政全般にわたり質問を行いました。

- ◇今議会で質問した議員
- 佐藤 正弘議員(自由民主党)
 - 宮原 進議員(公明党)
 - 針谷 幹夫議員(共産党)
 - 野中 栄治議員(社会党)
 - 上野 登議員(自由民主党)
 - 忍足 和雄議員(公明党)
 - 馬場繁太郎議員(自由民主党)
 - 大島 芳江議員(共産党)
 - 芦川 武雄議員(公明党)

教育、監査、選管の各委員決まる

区長から、教育委員、監査委員の任期満了に伴う、後任委員の任命及び選任の同意を求める議案が提出され、また選挙管理委員会委員・同補充員の任期が満了となったため議会は、議案の審議、選挙を行い、次の通り決しました。

【教育委員会委員】

鈴木又右衛門氏の任期が十二月十三日に満了となったため、区長は、後任委員として矢萩良隆氏の任命同意を求め、議会は、全会一致で同意しました。

長提出38議案を可決 諮問一件は棄却の答申

今定例会には、区長から諮問一件を含む三十九件の議案が提出されました。

提出された議案は、それぞれ担当の委員会に付託され審査しました。本会議最終日には、委員会の審査報告に基づき審議し、採決の結果、三十八議案は、原案の通り可決、諮問のあった、学童保育室の入室に関する異議申立てについては、棄却すべきものと、答申することに決しました。

【監査委員】

監査委員吉友輝明氏、若田正治氏の任期が十二月十三日に満了となったため、区長は吉友輝明氏、鈴木孝一氏の監査委員選任の同意を議会に対し求め、議会は、賛成多数で同意しました。

【選挙管理委員会・同補充員】

選挙管理委員会委員及び同補充員の任期が十二月二十二日に満了となるため、議会は、委員及び補充員の選挙を行いました。

第四回定例会

第四回足立区議会定例会は十二月三日から十二月二十二日まで、会期二十日間で行われました。

今定例会は、各党・会派の代表九名による区政全般についての質問があったのち、区長から提出された一般会計、国保会計の補正予算、婦人総合センター条例、教育委員、監査委員の任命及び選任の同意、議員から提出された意見書二議案、請願・陳情などを審議しました。また、選挙管理委員会委員、同補充員の任期が満了したため、それぞれの後任者の選挙も行われました。

審議の結果、議案は全て原案のとおり可決、その他の件についても本文記載のとおり決しました。

区議会だより縮刷版が完成しました

議会では、区民の皆様には、区政発展の歴史を知る資料の一端としてご利用いただければと、一〇〇号を収録した縮刷版を発行しました。

縮刷版は、区内各図書館、千住本庁舎一階、中央本庁舎二階の情報公開課でご覧になれます。また、情報公開課で、一部一、六五〇円で販売もしておりますのでご利用下さい。

意見書二件を可決

今定例会では、国保制度改革に関する意見書「家内労働傷病共済制度」実現に関する意見書の二件を全会一致で可決し、関係機関に提出しました。

選挙の結果、次の方々が当選しました。

- 選挙の結果、次の方々が当選しました。
- (委員)
- 栗原道夫氏(再選) 江北4-26
 - 古庄孝夫氏(新任) 竹の塚1-12
 - 倉又俊雄氏(新任) 東和2-9
 - 遠峰富次氏(再選) 千住寿町36-2
- (補充員)
- 折原忠義氏(梅田4-36)
 - 吉田孝一氏(加平3-7)
 - 田中 實氏(中川5-6)
 - 久米嘉宏氏(本木北町3-7)

意見の分かれた案件

(注) ○…賛成 ×…反対

件名	結果	会 派 名					
		自由民主党	公 明 党	共 産 党	社 会 党	民主クラブ	無 所 属
足立区公害健康被害認定審査会条例の一部を改正する条例・足立区公害健康被害補償診療報酬審査会条例の一部を改正する条例・足立区大気汚染障害者認定審査会条例の一部を改正する条例・足立区税条例の一部を改正する条例	原案可決	○	○	×	○	○	○
学童保育室の入室に関する異議申立てについて	棄却すべきものと答申	○	○	×	○	○	○
監査委員の任命同意について(吉友輝明氏、鈴木孝一氏)	同 意	○	○	×	○	○	○

主問う

◆代表質問◆

◆代表質問

〔答〕魅力ある大規模公園や

へ強く要請している。また、国土利用計画法による届出制を取り入れ、監視体制の強化等自主的、主体的規制を図っていききたい。

堀、神領堀等の親水化が検討

区の防災対策を問う

〔問〕科学の進歩も災害を事前に防げるものではないが、住民や行政の努力で被害を少

A cartoon illustration of a firefighter wearing a helmet and uniform, holding a book and looking thoughtful. A speech bubble next to him says "This is..."

区の現状と今後の計画を伺う。

加入者負担を軽減し、その大半を都道府県や市町村に負担させる改革案を六十三年度予算案に盛り込むことが一般紙に報道された。

国保財政は、今後ますます困難な状況となることが必至である。区は、どのような打

友好都市提携もなされている。

公明党

友好都市提携もなされている。

すべきではないか。

〔答〕隣接関係自治体とは、事例ごとに連携、協調体制を築きあげてきたが、今後指摘の部分の交流についても十分検討すべき課題と考える。

ように考えているか。

ビス面からも一体化する必要
があると考えている。

区民に対する職員の姿勢を問
う

〔問〕もっと区民の方を向い
た行政執行を。このような声
を聞かぬが、たとえ法的にどう
なるにせよ、問題でも区民の

するところでもあるが、指摘

〔問〕国民年金は、今後高齢化社会を迎え、その果たす役割は大変に大きいものがある。国民年金制度への区民の関心や理解を深めるためのPR世論づくりが重要と思うが、その対策を伺う。

〔答〕「あだち広報」に個々の

教室が多くあるとの調査結果

区政

種々の対策を講じているが、現状では、その解消は程遠い実態である。今後、この解消のためどのような施策で取り組むのか伺いたい。

〔答〕昭和五十八年以来、放置自転車の解消に努めており今年度北綾瀬駅周辺の規制実施で、区内十二駅の規制が完了する。今後は、規制区域の見直しと駐輪場の増設を含め、移送料の徴収等も検討していきたい。



〔問〕豊富な経験と培われた見識を有する退職教員を再掌握し、児童、生徒の学力向上に生計教育及び先きに我が党が提案した「山村教室」などに活用し、教育立区を目指せ。

〔答〕退職教員の経験と見識を活用する施策を
〔問〕豊富な経験と培われた見識を有する退職教員を再掌握し、児童、生徒の学力向上に生計教育及び先きに我が党が提案した「山村教室」などに活用し、教育立区を目指せ。

共産党

新型間接税反対の意思表明を行え

〔問〕竹下内閣は、軍拡財源としての「新型間接税」の六十四年度から実施を表明した。

我が党は軍事費削減、大企業優遇税制の改正等で財源は生み出せるとの対案を示し反対している。区長は、区長会を通じ反対の意見書を提出する意思はあるか。

〔答〕安定した歳出基盤の確立が望まれ、直接税中心の現税体系には多くの問題点が含まれている。従って、税制改



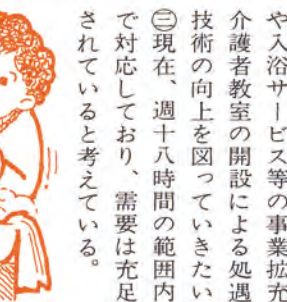
福祉総合計画は再検討せよ

〔問〕区福祉総合計画は、有料福祉の推進、福祉事務所の廃止、障害者福祉の改悪等容認できない。○原則「有料」の福祉に対する考え方を改め原則「無料」に戻せ。○扶養

老人住宅対策を実施せよ

〔答〕退職教員を再掌握し、活用することは意義あることと考える。この観点から既に再雇用し、児童、生徒の教科指導や生活指導面で活躍願っている。山村教室での活用については、検討を要する課題もあり、今後さらに検討を重ねたい。

〔問〕都内十二区で実施しているねたきり老人とその介護者への手当支給や援助を実施せよ
〔答〕○都営住宅改築時に老人入付住宅や三世同居住宅などニーズに見合っ建設するよう要望していきたい。
○現在、老人福祉手当を支給しており、昨年十月に大幅引き上げを行った。介護者負担の軽減には、ショートステイや入浴サービス等の事業拡充や介護者教室の開設による処遇技術の向上を図っていきたい



〔問〕行政の基本的役割として、学習の場及び情報・機会の提供と相談、指導者の発掘及び養成と活用、自主グループの組織化等がある。これらについて、全庁をあげて整備充実し、「いつでもどこでもだれでも」気軽に学べるシステム作りを考えていきたい。

〔答〕行政の基本的役割として、学習の場及び情報・機会の提供と相談、指導者の発掘及び養成と活用、自主グループの組織化等がある。これらについて、全庁をあげて整備充実し、「いつでもどこでもだれでも」気軽に学べるシステム作りを考えていきたい。

〔問〕福祉総量拡大のためにも所得のある層には、サービス費用は本人負担を原則とすべきと考える。ただし、負担困難な低所得者には、能力に応じて費用負担を願うという考えも併せ示している。

〔答〕福祉総量拡大のためにも所得のある層には、サービス費用は本人負担を原則とすべきと考える。ただし、負担困難な低所得者には、能力に応じて費用負担を願うという考えも併せ示している。

〔問〕老人福祉に具体的提案を行い考えを伺う。

〔答〕老人福祉に具体的提案を行い考えを伺う。

〔問〕都内十二区で実施しているねたきり老人とその介護者への手当支給や援助を実施せよ
〔答〕○都営住宅改築時に老人入付住宅や三世同居住宅などニーズに見合っ建設するよう要望していきたい。
○現在、老人福祉手当を支給しており、昨年十月に大幅引き上げを行った。介護者負担の軽減には、ショートステイや入浴サービス等の事業拡充や介護者教室の開設による処遇技術の向上を図っていきたい

〔問〕行政の基本的役割として、学習の場及び情報・機会の提供と相談、指導者の発掘及び養成と活用、自主グループの組織化等がある。これらについて、全庁をあげて整備充実し、「いつでもどこでもだれでも」気軽に学べるシステム作りを考えていきたい。

〔答〕福祉総量拡大のためにも所得のある層には、サービス費用は本人負担を原則とすべきと考える。ただし、負担困難な低所得者には、能力に応じて費用負担を願うという考えも併せ示している。

〔問〕老人福祉に具体的提案を行い考えを伺う。

〔答〕老人福祉に具体的提案を行い考えを伺う。

〔問〕老人福祉に具体的提案を行い考えを伺う。

〔答〕老人福祉に具体的提案を行い考えを伺う。

社会党

地価高騰の中で迎えた来年度の予算編成方針は

〔問〕田中角栄元首相の列島改造論、中曽根前首相の民活導入、大規模国有地の払い下げ、都市開発規制の緩和など歴代自民党政府の乱開発を背景に大企業の投機買いと土地転がし、金融機関の土地融資などが拍車をかけ、異常な地価高騰をもたらしている。

この状況は、都市基盤整備を急務とする当区には大きな障害となる事が考えられる。しかし、これを理由に、事業の見直し、変更、遅れ等が生じてはならない。

区長は、どのような基本姿勢で予算編成にあたる考えか。
〔答〕行政の効率化、民間活力の導入、財源の重点的、効

〔問〕大資本によるマンションづくりを始め、用途地域の見直しは、全体として容積率、高度制限の緩和、まちづくりの総合技術指針による開発業者負担の軽減が最大の特徴となっている。こうした規制緩和による地域住民の環境破壊をどう考えるか。

〔答〕市街地住宅総合設計制度の利用により、容積率の緩和による日影等の影響など環境上の件では、原則的に法規制を上回る新たな長時間日影は許容していい。また地域住民との調整は終了しているとの報告を受けている。

〔問〕政府の「東京一点集中主義」と鈴木都政の「東京改

〔答〕政府の「東京一点集中主義」と鈴木都政の「東京改



率の配分、また、起債の活用積立基金の充当等財源の確保に努め、計画事業に遅れの生じないよう、予算づけを考えていきたい。

現在、一般就職の外、訓練終了者の自主的運営団体に加入し、和紙加工製品の製造販売に携わっている。国保制度の改悪案をどう受けとめているか
〔問〕厚生省は、「国保制度の課題と改革の基本的考え方」を提示し、国庫負担の削減、地方への肩代わりを求めている。昨年は、反対にあい断念したが、今回は強気な姿勢で迫ってくる事が予想される。

区長は、この案をどう受けとめ、対応する考えか。
〔答〕国庫補助削減の側面の強い改革案には、区長会はじめ関係団体こそって反対を表明している。しかし、現行の制度では解決し難い問題もあることも事実であり、これを機会に抜本的改革を検討されるべきと考える。

〔問〕中途障害者の就職には種々の問題を抱え、訓練による就職可能者は限られている。

〔答〕中途障害者の就職には種々の問題を抱え、訓練による就職可能者は限られている。

〔問〕中途障害者の就職には種々の問題を抱え、訓練による就職可能者は限られている。

〔問〕中途障害者の就職には種々の問題を抱え、訓練による就職可能者は限られている。

〔問〕中途障害者の就職には種々の問題を抱え、訓練による就職可能者は限られている。

今議会で可決した意見書

国保制度改革に関する意見書

国民健康保険は、高齢者の加入率が非常に高く、しかも所得水準が総じて低いという構造的な経営悪化要因に加え、退職者医療制度導入時における見込み違いや国庫負担率の引き下げの影響及び年々増大する医療費によって、その財政状況は悪化の度合いを増し運営は極めて厳しい状況にある。かかる状況のもとで政府は、国保問題懇談会で、国庫負担を削減し、市町村に新たな負担を負わせる内容の改革案を示し検討させている。

このことは、市町村の厳しい国保財政の現状を無視し、国保行政に対する国の責任を単に地方に転嫁するものと言わざるを得ない。

国保制度が、地域医療保険

国保制度が、地域医療保険

制度として長期的に安定して運営できるよう経営基盤の健全化を図るための制度の抜本的改革が検討されるべきであり、国の財政難を理由に軽々に制度を変更すべきものではないと考える。

よって、足立区議会は、この度の改革案に反対するものであり、政府に対し、市町村負担の導入を行わないよう強く要請する。

内閣総理大臣 あて
厚生大臣

〔家内労働者共済制度〕実現に関する意見書

足立区内の地場産業、主要産業を支えている多くの家内労働者に対して、怪我や病気で仕事ができなくなったときその生活を保障する制度として、都は昭和六十二年七月に

可決した主な議案

▼予算

六十二年度足立区一般会計補正予算(第二号)
歳入歳出予算総額にそれぞれ十六億百十五万円を追加するもの。
(職員の給与改定に伴う給与費をはじめ、関原一丁目地区モデル事業費、福祉ボランティア基金などを追加計上)
六十二年度足立区国民健康保険特別会計補正予算(第二号)
歳入歳出予算総額からそれぞれ二千二百三十三万二千円を減額するもの。

▼条例の制定・改正

足立区婦人総合センター条例
婦人総合センターの設置。
足立区消費者センター条例の一部を改正する条例
位置の変更と使用料の新設。
足立区公害健康被害認定審査会条例の一部を改正する条例
足立区公害健康被害補償診療報酬審査会条例の一部を改正する条例

前記二条例は、法改正に伴う規定の整備を行うもの。
足立区大気汚染障害者認定審査会条例の一部を改正する条例
足立区立児童遊園条例の一部を改正する条例
江北四丁目第四児童遊園を設置するもの。
足立区野外活動施設条例の一部を改正する条例
野外活動施設の提供事業にスポーツ施設を加えるもの。
足立区社会教育館条例の一部を改正する条例
足立区地域体育館条例の一部

を改正する条例

前記二条例は、梅田社会教育館並びに体育館の設置。
足立区職員の給与に関する条例の一部を改正する条例
職員の給与改定を行うもの。
足立区特別区税条例の一部を改正する条例
地方税法の一部改正に伴い、条例の一部を改正するもの。

▼請負契約

金額○相手方(J・V)共同企業体)なお、契約の方法は全て「指名競争入札」
葛西用水親水路(仮称)整備その一工事
○二億九千二百五十万円○英興建設株式会社
足立区神明南二丁目、辰沼二丁目付近枝線工事及び掘削復旧工事
○四億五千五百万円○伊藤・竹内建設JV
足立区立湯河原区民保養所新築工事
○七億一千三百万円○奥村・大昭和建設JV
足立区立湯河原区民保養所新築機械設備工事
○三億二千五百万円○一工・関冷建設JV

▼契約の変更

現在施行中の請負契約に設計変更が生じたため、契約金額を変更するもの。
足立区東綾瀬二丁目付近枝線その二工事及び掘削復旧工事
三億七百万円→三億三千七百七十四万円
足立区東野二丁目付近枝線その三工事及び掘削復旧工事
二億四千二百万円→二億七千五百五十二万円
足立区中川一丁目付近枝線その二工事及び掘削復旧工事
一億八百万円→一億二千九百九万円

▼損害賠償額の決定

親水緑道工事に起因する家屋・私道の損害にかかる賠償額
○一億八百万円

▼諮問Ⅱ 棄却すべきものと答申

児童保育室の入室に関し、行政不服審査法第六条に基づく異議申立てがあったもの。

▼専決処分した事件の報告

議決を得た契約の変更
足立区婦人会館・梅田センター(仮称)新築工事外四件。

■特別区道路線の認定

所在地	延長(m)	幅員(m)
千住五丁目・千住大川町地内	296.97	4.30~15.00
伊興四丁目地内	34.06	4.00
伊興四丁目地内	53.75	5.00
平野二丁目地内	156.44	4.00~6.01
平野一丁目地内	21.33	4.00
六月一丁目地内	246.30	6.00~8.98
青井四丁目地内	44.66	4.00
扇一丁目地内	115.32	4.00~4.85
花畑六丁目地内	101.73	4.00~4.06
青井三丁目地内	30.19	4.03~4.16
西新井本町四丁目地内	49.11	4.49~4.50

■区有通路路線の設置

所在地	延長(m)	幅員(m)
扇一丁目地内	18.13	3.88~3.90
東和四丁目地内	124.75	2.67~3.89

おぼろげな請願・陳情

■採択したもの

○障害者の福祉に関する請願(一・四項・六項)
○足立区立美術館設立に関する請願
○舎人・入谷地区のバス交通網整備の促進及び補助25号線舎人五丁目地区早期着工促進に関する請願(二・三項)

■不採択にしたもの

○前沼、東伊興町両地区に対する用途地域見直しに関する陳情
○核兵器廃絶・市民のいのちと暮らしと安全を守る「足立区非核平和都市宣言」に関する陳情
○喫煙と健康問題に関する陳情
○障害者の福祉に関する請願(五項)
○入院ベッドの確保と区民の医療要求に関する請願(四件)
○公害健康被害補償法一部改正に関する陳情
○米の市場開放反対、農畜産物の輸入自由化阻止の意見書採択に関する陳情
○新大型間接税の導入反対に関する請願
○(仮称)APS梅島ワンルームマンション建設絶対反対及び足立区共同住宅建築指導指針の一部改正に関する請願
○ジュネス千住宮元町ワンルームマンション建設反対に関する請願
○ワンルームマンション建設反対に関する請願
○大川町三友ワンルームマンション建設絶対反対及び足立区共同住宅建築指導指針の一部改正に関する請願

■継続審査にしたもの

○千住中居郵便局改築計画の変更に関する請願
○核兵器廃絶・市民のいのちと暮らしと安全を守る「足立区非核平和都市宣言」に関する陳情
○喫煙と健康問題に関する陳情
○障害者の福祉に関する請願(五項)
○入院ベッドの確保と区民の医療要求に関する請願(四件)
○公害健康被害補償法一部改正に関する陳情
○米の市場開放反対、農畜産物の輸入自由化阻止の意見書採択に関する陳情
○新大型間接税の導入反対に関する請願
○(仮称)APS梅島ワンルームマンション建設絶対反対及び足立区共同住宅建築指導指針の一部改正に関する請願
○ジュネス千住宮元町ワンルームマンション建設反対に関する請願
○ワンルームマンション建設反対に関する請願
○大川町三友ワンルームマンション建設絶対反対及び足立区共同住宅建築指導指針の一部改正に関する請願

■新たに提出されたもの

○千住河原町にコミュニティセンター建設に関する請願
○千住リバーサイドマンション建設の計画変更に関する請願

調査都市と調査内容

○ロンドン(イギリス)

最初の公式訪問は、ワンズワース区議会。ここでは、議会及び地方行政制度について調査した。イギリスの特色は議会が地方自治においても議決機関であると同時に執行機関でもあり、その権限は非常に大きい。
ワンズワース区は人口二十五万人、議会は六十一名の議員で構成されている。
昨年三月に大ロンドン都が廃止され、その業務を引き継いだため財政運営は難しい。

○ジュネーブ(スイス)

ジュネーブでは、在宅福祉も充実し、高齢者の満足を得ていると聞いたが、人恋しいの入所者の姿を見て、精神的な孤独や生きがい対策解決の必要性を深く感じ、世界的な事業の民営化、合理化を図り、イギリスで一番行政効率の高い行政庁といわれている。厳しい財政下にある自治体の創意工夫と議会の責任について学ぶことが多くあった。

○モドリッド(スペイン)

首都マドリッドでは、州立図書館を公式訪問し、図書館行政について調査した。
州立図書館は、運営は市で市議会議員を代表とする委員会が行政権限を持っている。
州立館は、一〇〇年の歴史を持つが、一般に開放されたのは、一九七九年と比較的新しい。利用登録の有料制、午睡時間中の一時閉館など国柄の違いを感じる。他に市内に二十五の地域館があり、一般市民や子どもたち利用されている。
図書館のあり方や専門職員等について活発な質疑応答が行われたが館長の言葉の中に新生スペインの文化向上への意欲を強く感じた。

○パリ(フランス)

パリでは、ラ・ヴィレ地区を公式訪問し、市街地再開発を調査した。
古建築物保存政策により鉄骨のみ残る、一八六七年以来の旧屠殺場周辺五五ヘクタールに、文化施設や公園を中心とする未来都市建設が進められている同地区は、国によるパリ最大の再開発事業である。最新技術の町、音楽の町への構想を持ち、音楽学校やホール、さらに公団住宅の建設も計画されている。
すでに、古い建築物を活用した科学産業博物館や円形映画館、ランド市場等が建設され、また、世界的コンペから採用された設計による大公園が造成中であり、工業地域から文化の町へと急速に環境が変化しつつある。歴史の巧みな活用、余裕あるユニークな計画は、内容の差はあるが再開発による都市基盤整備が急がれる当区に大いに参考になった。

ヨーロッパ諸都市の都市再開発・文化行政などを視察

——海外都市行政調査団——

時期にある。しかし、積極的な事業の民営化、合理化を図り、イギリスで一番行政効率の高い行政庁といわれている。厳しい財政下にある自治体の創意工夫と議会の責任について学ぶことが多くあった。
○ジュネーブ(スイス)
ジュネーブでは、在宅福祉も充実し、高齢者の満足を得ていると聞いたが、人恋しいの入所者の姿を見て、精神的な孤独や生きがい対策解決の必要性を深く感じ、世界的な事業の民営化、合理化を図り、イギリスで一番行政効率の高い行政庁といわれている。厳しい財政下にある自治体の創意工夫と議会の責任について学ぶことが多くあった。

議会短信

■住所変更

藤波正寿議員
(新)伊興四十九・九十二(旧)西伊興町二十六・十五
住居表示施行による変更
電話番号変更
瀬沼剛議員
(仮)八八・一〇五・一五
八八・七二・五
なお(仮)番号での連絡は三月末までの予定です。